

(学校用)

様式 A-1

平成 30 年 3 月 5 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 愛知県立春日井高等学校 赤池哲朗
2. 講師氏名: Dr. Markus MARTINCIC (Mr.)
3. 同行者氏名: 名古屋大学理学部4年2名 井上 司、永田 雅貴
4. 実施日時: 平成 30 年 2 月 19 日 (月) 14:20~ 15:10
5. 参加生徒: 1 年生 33 人、 2 年生 25 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 58 人)
備考: (例: 理数科の生徒)
6. 講演題目: Carbon Nanomaterials for Potential Biomedical Applications
7. 講演概要:
本人の自己紹介、クロアチアの紹介、炭素の同素体の構造・性質の違い、カーボンナノチューブの医学的な利用のされ方についてスライドや実験を交えながらの講義であった。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 50 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演、演示実験有
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
Abstract と Keyword を事前に学習
10. その他特筆すべき事項:
特になし